

令和 8 年 9 月吉日

近畿・大阪学術委員会

学術委員長 川戸 典知

近畿(5 府県)・大阪会員 各位

各養成校教員 各位

【緊急募集のご案内】

2027 京都大会 特別講演連動セッション

一般学術発表・教員発表 応募要領

～学術の『自己変革』と『知の波及的拡散』へ向けた近畿・大阪の総力戦～

令和 9 年 8 月 22 日(日)に京都にて開催予定の「公益社団法人日本柔道整復師会 近畿・大阪学術大会 2027 京都大会」において、明治国際医療大学学長 三上靖夫先生による特別講演を予定しています。京都大会では従来の形式的な大会運営から決別し、ストーリー型セッションを展開予定です。そこで今回、『エビデンス構築の第一歩』に直接連動する、有意義な学術発表(基礎研究、臨床報告、社会制度・経済性評価等、多角的なアプローチ)を、近畿・大阪の会員・養成校教員の皆様から広く緊急募集いたします。先生方の熱意あるアプローチを心よりお待ち申し上げます。

1. 募集テーマおよび対象領域

「柔道整復のエビデンス構築について」

(基礎研究、臨床実証、社会制度・経済性の多角的なアプローチ)。特別講演の論旨と有機的に接続する、以下のような多角的な視点からの研究発表を歓迎いたします。

2. 応募要領・提出項目

応募資格	近畿・大阪(滋賀、京都、大阪、奈良、和歌山、兵庫)の会員、および各養成校教員
応募形式	完成された論文である必要はありません。研究発表の「目的と方法の要旨(1200 字程度)」をまとめた文書にてご応募ください。
提出項目	① 発表者名(フリガナ) ② 所属(府県名、または養成校名) ③ 応募要旨(目的と方法の要旨:1200 字程度) ④ 連絡先電話番号(携帯等) ⑤ メールアドレス
応募締切	令和 8 年 10 月 9 日(金)必着(緊急募集につき期間厳守にてお願いいたします)
提出先	所属各府県の「学術部長」まで、文書(郵送またはメール添付)にてご送付ください。 教員は京都府柔道整復師会 2027 京都大会事務局までご送付ください。 e-mail : kyojusei@mbox.kyoto-inet.or.jp
選考・採用後	応募要旨をもとに学術委員会で厳正な選考を行います。採用者には、大会の主管である京都府柔道整復師会の学術部より、その後の抄録作成・登壇等に関するご案内をさせていただきます。

2027 京都大会は、オール近畿・大阪の総力戦で「知の伝導」を遂げるブレイクスルーの場です。先生方の日常の気づき、画像データ、臨床の工夫こそが、将来の柔道整復学の命運を握る強固なエビデンスとなります。まだ構想段階のテーマであっても歓迎いたしますので、目的と方法の骨子をまとめ、躊躇なく各府県学術部長へご応募ください。